

新会員管理データベース・プロジェクト
－オンラインミーティング(2)－

- 開催日時 : 2023年1月22日(月) 20:00~21:30
- 参加者 : 竹原、辻、櫻井、迫、宮坂、田中、福里、平田、須藤、前川、中田(記録)

<順不同・敬称略>

【 議 事 要 旨 】

1. 会員管理・会費納入等に関する現状の問題点

- 年度途中の入会で会費納入した場合でも「会費 2,000 円」で同額なのか、年度期限が近い場合の減額は無いのか等について明確な規定が無く、都度対応のような形になっている。
- 会費を三年目まで未納でも会報が送られていたが、その対応についての考え方が明確でない。
- 滞納後の支払いがあった場合、それを当年度分に充当するのか、遡及して滞納年度分に宛てるのかが不明確である。本人は再入会のつもりで会費納入したのに、滞納分の遡及充当として扱われてさらに請求される事態が生じる。(会報を送付してから、払って下さいという形になりかねない)
- 会則にうたわれている「一般会員」とは、どのような人を指しているかが不明確である。
「一般会員」という分類はあくまでも当会の都合であって、本来は会員として管理する必要の無い退会者である。会則にうたわれている会員の定義が分かりにくく、実態にそぐわない。
- 職務分掌規程も無いなど、会員や会費の管理に対する統一的な考え方に基づいた運用がしにくい状態になっている。
- 新たな会員管理システムやデータベース化のためには、統一した考え方のもとでより分かりやすく単純化してデータ管理の一元化による運用とすべく、会則も含めて現状のやり方を全体的に修正していく必要がある。

2. 会費納入に際しての部門間連携の現状

- 入金郵便局への振込と現金の二通りがある。
- 郵便局への振込は、宮坂さんが入金リストを作成して櫻井さんと経理部へ報告し、現金での入金は経理部にて担当し、宮坂さんと櫻井さんに報告する形で情報共有している。
- この両方のデータを櫻井さんが会員名簿に入力して、それを各部門が基本データとして利用している。
- 経理部はお金の管理のみで会員管理せず、誰が会費を払ったかを確認したうえで入金があった年度分の会費として扱い、それが過去の年度分かどうかは追いかけていない。
- 会計監査の際は、須藤さんが WEB 上で郵便局の払込取扱票(公的名情報)をダウンロードして宮坂さんのリストと突き合わせを行い、その年度の集計結果としてまとめている。

3. 新たな会員管理システムのための基本的な考え方の整理

- 会則の「会員」の部分を修正し、少なくとも「一般会員」という名称は使用せず、分かりやすい

会則規定を心掛ける。

- 新規卒業者は「塾員」として扱うが、会則にはうたわずに入会を勧誘しつつ二年間待つ。
- 会員は基本的に会費納入者とするが、滞納があった場合は諸事情があることも考慮して二年間は納入を猶予したうえで、滞納期間が3年を経過した時点で会員資格を失うものとする。
- 但し、滞納期間中は会報は送付せず会員サービスは受けられないこととする。
- 会費滞納者が会費を納入した場合、当年度分の会費として取扱い、滞納分として遡及するという扱いにはしない。
- 会費を3年間滞納して一旦会員資格を喪失した人が再び会費を納入した場合は、単純に再入会として取扱う。
- 新たな会員管理システムは、例えばホームページの中に会員管理データをマスターファイルとして収納し、それを必要に応じて各部門長がアクセス権をもらって取りに行くイメージとする。
(会員管理データの部門間でのダブリ作成の防止)
この懸念点としては、ホームページ内のマスターファイルに当たるデータは基本的に部門長がPCにダウンロードしてそこで加工する形にしないと、マスターファイルの中でいじられてしまうとマスターファイルで無くなってしまふことがある。
- このマスターファイルの会費欄は、エクセルで「0か1」を入力して「会費納入の有無」を表示することが可能だが、郵便局からCSVを取れば加工できるはずなので、須藤さんから田中さんにメールでCSVを送る。
この場合の懸念点は、「備考欄」に入るであろう「住所変更」等の情報や「会費と寄付金の合計額が入金された場合の区分けの問題」等への対応がある。

4. 今後の進め方

- 10月の役員会に最終案を諮問することを前提に全体像をまとめていく。
(10月までは、現在の形で運用していくことになるので、宮坂さんと櫻井さんには今後も本件に関与していただく)
- 次回は、この二回のプロジェクト打ち合わせで得られた共通認識の再確認という意味で「ここまでの中間まとめ」を行う。
それまでに、竹原さん、田中さん、中田にて「中間まとめ」に関して打ち合わせを行う。
- 懸案のメーリングリスト等に関する検討はその先とする。

以上